



第7回 オーライ！ニッポン大賞 ライフスタイル賞を受賞

農林水産省が主催する第7回オーライ！ニッポン大賞のライフスタイル賞を見永豊子さん（ながの村）が受賞されました。見永さんは、平成3年から自宅を訪れるフクロウのヒナを2週間ほど世話をし、森へ放す営みを19年間続けてこられています。見永さんは「フクロウは幸せを運んでくれる。この賞はみなさんのおかげです」と受賞の喜びを話されました。

この大会は、都市と農山漁村を往来する新たなライフスタイルの普及や定着化を図るため、日本各地で交流活動をされている方々を表彰されているもので、「高齢化した集落に幸せと元気を与える」と高い講評を受けられました。

塚谷古墳の埋蔵文化財遺物を町に寄贈

3月12日、瀬尾澤代さん（高蓋）が自宅前の畑である塚谷古墳から出土した遺物を町へ寄贈されました。これは、昭和24年5月に県立府中高校の先生方が発掘調査したもので、当時としては異例の多量の遺物が出土され、新聞記事にもなりました。

寄贈の遺物には、管玉4個・勾玉4個・切小玉（水晶製）5個・金輪（鉄製）2個・そして土器等があります。歴史的な遺物として郷土の宝となるため、今後、町では地域の歴史文化の学習と文化財保護に活用していきます。



町立病院からのお知らせ

外来診療は次のとおりです

受付時間：8時～11時30分（人工透析は除く） ※表中カッコ内の数字は月内の週を示す

		月	火	水	木	金
内科	1診	原田	服部	原田	原田	服部
	2診	漆谷	阿嶋	漆谷	服部	阿嶋
	3診		楠		楠	
外科	広島大学	内藤クリニック (2, 4)	広島大学		寺岡記念病院 (人工透析)	
総合外来	阿嶋	漆谷/原田	服部	広島大学/漆谷	楠	
整形外科					県立広島病院 (2, 4)	
眼科	広島大学					
脳神経外科					寺岡記念病院 (2, 4)	
呼吸器内科						

県立広島病院（月2回・予約が必要です）

町立病院のホームページ <http://www.youseikai-grp.jp/jth/>

地域のまちづくり活動にふるさとふれあい事業基金を利用してみませんか

事業内容

- ① 地域コミュニティ育成事業
 - 町内の団体等が、まちづくり、人づくりのために事業に助成
 - （地域イベント、交流事業、事業費30万円以内のハード事業など）
 - 助成金額：対象事業費の原則8割以内
- ② 学習活動支援事業
 - 町内の団体等が行うまちづくり等学習会、研修会等の開催に助成
 - 助成対象：講師・指導者の謝金及び旅費（宿泊費を含む）
 - 助成金額：1件10万円以内
- ③ まちづくり助成事業
 - 町内の団体等が、まちづくりのために行う施設整備事業に助成
 - （公園整備、施設整備、地域ぐるみで行う防犯灯整備など）
 - 助成金額：対象事業費の原則8割以内、限度額500万円
 - （利用者が限定される施設整備（班の集会所）は、原則5割以内、限度額500万円）

申請方法・申請時期

- ① ② 同時受付、各支所町民課（三和地区はまちづくり推進課）まで
- ③ 6月30日（水）までにまちづくり推進課に事業申請

選考方法

- 審査会の審査により、助成金の交付を決定します。
- ① ② 町内4地区において、申請状況により毎月中旬に開催予定です。
 - ③ 7月に開催予定（年1回）。日時が決まり次第お知らせします。

お問い合わせ先

まちづくり推進課 ☎89・3332
または各支所町民課

第6回 神石高原町 夢創造委員会開催！

3月19日（金）、第6回（平成21年度最後）の夢創造委員会が開催され、平成23年3月末の町長・町民への提言に向け、より具体的な内容で議論されました。



1票の大切さを学んだ

明るい選挙出前講座



明るい選挙出前講座が3月15日に神石中学校で、19日に三和中学校で開かれました。これは、選挙の大切さを知ること、20歳になったら選挙へ行ってもらおうと県選挙管理委員会と明るい選挙推進協議会が開催したもので、1、2年生の生徒が参加しました。

講座では、選挙についての基礎知識を学んだり、選挙で日本の政治が変わってしまうDVDを見たりしました。最後に、投票用紙をしっかりと折っても投票箱の中で開く様子を体験しました。生徒達は、「今まで、選挙に関心が無かったが、20歳になったら選挙に行きたい」と話していました。

ゆき作業所へ作業車を納車

3月25日、財団法人日本船舶振興会（日本財団）から助成を受け、社会福祉法人神石よつば会 ゆき作業所へ6人乗りの作業車が納車されました。この助成は日本財団が、障害のある方が地域で生き生きと働くために機器を整備される制度で、全国各地で車や機械等を助成されています。ゆき作業所では、農作業や廃品回収に使われる予定で「この車を活用することで作業の効率が上がり、少しでも賃金アップにつながっていくように頑張りたい」と話されました。

